

ネットワーク

発行日 平成20年6月1日
発行 白石地区ネットワーク会議
責任者 情報交流部会長 木村幸男
札幌市白石区本通1丁目南2-32
電話 860-1431



就任のご挨拶

白石まちづくりセンター所長 福士正博

4月1日付けで白石まちづくりセンター所長を拝命いたしました福士でございます。どうぞよろしくお願いいたします。

前職は、市立札幌病院の横にありました高等看護学院の調整担当課長として、昭和40年から続いてきた学院の閉校事務を担当しておりました。この春に在校生が全員看護師として社会へと巣立って行きましたので、学院はその使命を札幌市立大学の看護学部へ引き継ぎ、閉校したところです。

私は現在清田区に住んでおりますが、この白石区とは何かしらご縁がありまして、札幌市に入って最初に配属されたのが白石区の税務部、その後、白石区民センターに異動し、この白石区には通算して12年ほど勤務しましたが、このたび、また白石でお世話になることになりました。

まちづくりセンターでの勤務はこれが初めてですが、地域で暮らす人々のためにそれぞれの地域で、日々ご活躍いただいております町内会の方々をはじめ、NPOや各種団体の方々と協働して、この白石地区が札幌のどの地域よりも環境がよく、また、とても住みやすいところだと実感し続けていただけるようなまちづくり活

動をお手伝いさせていただきたいと考えております。そのよう私にとりまして、白石地区連合町内会をはじめ、社会福祉協議会や体育振興会・小中高校及びPTAなど、地域で活発な活動を展開しておられるいろいろな分野の団体113団体で組織する白石地区ネットワーク会議の存在は、誠に心強い限りでございます。

まちづくりの主役は、そのまちに住み・まちを愛する皆様でございます。まちづくりセンターは縁の下の力持ち的な立場から、皆様のまちづくり活動を支援して参ります。

白石地区は明治4年に開墾が始まり、白石村発祥の地と伺っております。多くの先人の汗と努力が、親から子へ、また親から子へと何代にも亘って引き継がれて、今日の白石地区の発展があると思っております。

今よりもさらに住みよい環境や街並みを次の世代に引き継ぐため日々ご尽力いただいております皆様とともに、私も微力ではございますが、皆様のまちづくり活動に必要な情報の提供、まちづくり活動を展開している団体間の連携の促進等を通じて、地域や皆様が抱える問題の解決に向け少しでもお役に立てればと思っておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

連合町内会定期総会開催

黒澤体制の2年目がスタート

情報交流部会 副部会長 阿部 由紀

平成20年度白石地区連合町内会定期総会が、去る4月19日アサヒビール園を会場に開催され、黒澤体制の2年目がスタートしました。

総会冒頭の挨拶で黒澤会長は「19年度の連町財政は、郵便局の簡易保険の優遇措置の廃止により、前年度に比べ大幅な予算減の中、皆様方のご協力を得まして予定の行事を終えることができました。また、1千百万円の特別会計積立金は、近い将来の白石会館の建築費のためのものであり、その点をご理解願いたい」との挨拶がありました。議案のすべては満場一致で承認され、最後の議案平成20年度の役員選出では下記の役員が全員再任されました。

会 長	黒澤 昌保	(白石中央第四町内会)
副会長	杉谷 茂夫	(白石中央第二町内会)
"	加賀 靖之	(白石中央東親交会)
"	佐藤 昌幸	(共栄第二町内会)
"	中澤 迪也	(コープ野村南郷町内会)
監 査	宮永 陽一	(栄通西町内会)
"	浅野 幸雄	(共栄第四町内会)

また、総会終了後長年にわたり町内会活動に貢献された方々に、宮川区長から感謝状の贈呈があり、前栄通二・三町内会長太田勝之さんに市長表彰、その他24名の方に区長表彰の表彰状が授与されました。

その後懇親会が開催され、23単位町内会関係者、白石地区内関係団体の代表者など110名が一堂に会しました。



宮川区長から表彰状を授与される太田勝之さん

白石地区ネットワーク会議 定期総会開催される

情報交流部会 副部会長 奥 博敏

平成20年4月25日(金)、午後6時30分から白石区民センター3階区民ホールで平成20年度白石地区ネットワーク会議の定期総会が開催されました。司会進行の伊藤千鶴子事務局長より、加盟団体113のうち、出席73、委任状による出席37、欠席3で総会が成立した旨の報告があり、議事に移りました。

議長には浅沼英樹氏(白石中央第一町内会会長)を選出、議案の審議に入りました。

平成19年度事業報告、平成20年度事業計画(案)【中澤副議長】平成19年度収支決算報告、平成20年度収支予算報告(案)【栗山会計】平成19年度会計監査報告【堤監査】があり、原案どおり承認されました。

次いで20年度の役員の選出について次の方々が新任されました。

副議長 栗山文雄(民生児童委員協議会会長)

会 計 浅沼英樹(白石中央第一町内会会長)

※専門部会 福祉保健部

部会長 長浜 正(共栄第三町内会会長)

また、各部会長が前列に出て各々本年度の事業計画の取り組み等に意気込みの一言一言が語られました。その後懇親会に移り各種団体101名参加し白石地区ネットワーク会議がより一層地域と密着した活動祈念し、盛会のなか8時半終了となりました。



定期総会風景 区民センターにて

関係団体の紹介

ここでは白石地区内で様々な活動を続ける関係団体を取り上げます。その第一弾は「白石地区青少年育成委員会」です。

白石地区青少年育成委員会

白石地区青少年育成委員会 幹事 前田 芹助

地域の青少年の健全育成、非行防止、環境浄化等の活動を行う青少年育成委員は、札幌市長から選任されます。白石区の定数は176名、白石地区は29名が定員となっています。白石地区には23の町内会があり、育成委員はそのすべてから選ばれています。（世帯数の多い町内会からは2名選出）

育成委員会の代表的な行事を紹介します。

1. 田植え・稲刈り体験ツアー

栗山町の農協青年部とタイアップして実施している行事です。田植えは5月、稲刈りは9月に行っています。参加対象は白石地区内の子ども会の親子に限定しています。



田植えに興ずる子どもたち 平成20年5月18日

平成20年度は5月18日に実施しました。募集定員は50名、参加希望者が定員を超えましたが、バスのほかワゴン車も用意し、希望者全員が参加できることになりました。自然に接することが少ない都会の子どもたちにとって、田植えも稲刈りも貴重な体験になります。

2. 三者交流会

昭和50年代の後半の「第3次の少年非行のピーク」時に発足した行事です。

三者交流会は今年24回目を迎えます。三者とは「行政を含む地域の関係団体」、「地域内の小・中学校、高校の教育関係者」そして「青少年育成委員」を指しています。

三者交流会は例年7月に開催されています。前半は隔年ごとに外部講師による講演と参加学校からの活動実践報告を行い、後半は三者間の情報交流会となります。

例年100名を超える参加者で、ネットワーク会議の設立目的であった「関係団体の横断的な連携」の先駆けとなった行事です。



三者交流会の風景 平成19年7月6日

3. 新春子ども百人一首大会

白石地区の子ども会の子どもたちを対象としたカルタ大会で今年は24回目、一時は100名以上の子どもたちが参加し、会場となる白石会館の2階が抜けるほどの大盛況でした。

しかしながら、昨今は少子化の影響からか参加者が減少気味です。今後は地域の児童会館と連携を保ちながら継続していく予定です。



相手の札を見つめる子どもたち 平成20年2月11日

囲碁・将棋こども教室誕生

代表 宮武 宜範

平成14年4月から「ふれあいプラザ」管理人としてお世話頂いております、宮武宜範と申します。

以来約6年余りの経過の中で当施設の利用状況など見てきますと、約6割の方々が多様なボランティアに携わり、他趣味的なサークル活動や、町内会を始めとする諸団体の会合、また白石地区ネットワーク会議主催する講師を招いての「ちょっと教えてよ講座」、そして子供達の自由解放の場として幅広く活用されております。

近年急速な社会様式や環境の変化に伴い子供達の遊び方一つをとっても善悪は別とし様変わりしている様に感じられます。

しかし子供の本質は今も昔も変わりはないはずです。こうした時代の流れに呼応して平成15年文化庁に委嘱された「日本伝統文化子供教室事業」への参加呼びかけがあり、早速応募した結果、呼称「白石囲碁・将棋こども教室」として採択され、昨年7月にふれあいプラザ施設において開設の運びとなりました。

これも白石まちづくりセンターならびに白石地区ネットワーク会議のご理解のもと改めて感謝申し上げます。数々の特色ある伝統文化の灯を絶やさぬ為にも、継続を目指し守り続けたいと考えております。



チビッコ棋士達の対局風景

行事予定

平成20年

4月 「通学パトロール隊」の継続

初旬～11月下旬 白石地区5小学校

主催 ・ネットワーク会議・青少年女性部会

7月23日(木) 講演

「白内障・飛蚊症・加齢に伴う目の病気」についての講演会

札幌徳州会病院

視能訓練士 副主任 高橋美樹子様

白石会館

主催

白石地区連合町内会・白石地区ネットワーク会議

白石地区民生委員児童委員・白石地区社会福祉協議会

9月7日(日)「白石地区いきいき健康まつり」

主催 連合町内会 ネットワーク会議

白石小学校

9月 パソコン基礎講座 ふれあいプラザ

9月～11月3ヶ月(10日間)2コース

主催 *ネットワーク会議 情報交流部会

10月 広報誌「ネットワーク」の発行

10/中 白石地区小・中学校合同演奏会

参加校4校 会場 南郷小学校

主催

*白石地区ネットワーク会議 *白石地区連合町内会

*白石地区民生委員児童委員

*白石地区青少年育成委員会

*白石地区社会福祉協議会

*白石地区老人クラブ連絡協議会

10月 防火・防災研修会 白石会館

主催 *白石地区連合町内会

*ネットワーク会議 防災部会

編 集 後 記

広報誌「ネットワーク」第4号発刊する事が出来ました。本年度は特に各種団体が各町内会、地域住民に対して、活動内容など皆さんに情報提供致しますので、ご協力お願いいたします。

平成20年度 主要事業計画

1. 「通学パトロール隊」の継続…………… **青少年女性部会**
4月初旬～11月下旬 *白石地区内5小学校
2. 社会福祉研修会…………… **福祉保健部会**
札幌徳州会病院
「白内障:飛蚊症!加齢に伴う眼の病気」についての講演会
7月23日 白石会館
連町・民生児童委員協議会・社会福祉協議会と合同で開催
3. 広報誌「ネットワーク」発行…………… **情報交流部会**
6月・10月・2月(発行予定年3回)
4. 「白石地区いきいき健康まつり」… **体育振興部会**
9月7日(日) 小学校体育館及びグラウンド
5. パソコン基礎講座…………… **情報交流部会**
9月～11月の3ヶ月(10日間)2コース *ふれあいプラザ
6. 白石地区小・中学校合同演奏会… **情報交流部会**
10月 南郷小学校体育館
連町・青少年育成委員会・民生児童委員協議会・
老人クラブ連絡協議会と合同で開催
7. 防火・防災研修会…………… **防災部会**
10月 白石会館 連町と合同で開催
8. 家庭用ごみ有料化についての研修会… **情報交流部会**
11月 白石会館 連町と合同で開催
9. 犯罪抑止事業…………… **生活安全部会**
「青パトの会」を設立、「防犯協力の家」の防犯旗を掲げる。